

東京研修旅行 思い出を作った バス遠足

平成31年度 募集要項決定!! / イラストコンテスト

柔道 新人戦上位入賞者多数

女子バスケ 全国まであと一歩

男子サッカー シード権獲得 ベスト4

IAC 地域の方々の善意と優しさを実感

卓球・陸上・女子サッカー・書道

益田市私立高等学校魅力化活動 補助金助成事業発進

学校設定科目「キャリアサポート」の進捗状況 / 福祉科だより / 行事予定

セブ島留学プログラム

■学校行事などの生徒の様子 学園祭 向日葵祭

サン電子工業より記念品贈呈 / SHIPコンファレンス2018

vol.51

発行 / 明誠高等学校



明誠高校
マスコットキャラクター
キューブ君

Your dreams
come true.

COMME ÇA DU MODE
School Label

大満足! 2泊3日

東京研修旅行



デパート前でポーズ

2日目 10月4日(木)

ホテルで朝食後、貸し切りバスで東京スカイツリーに向かい地上350mからの展望を楽しんだ。その後、浅草地区に移動しグループ自主研修を行い、焼肉バイキングレストランで昼食をとった。午後からは、4つのグループ①福祉施設見学②宝塚歌劇鑑賞③早稲田大学見学④オリピック施設見学に別れて研修をおこなった。また、①②③のコースは夕方にルミネTHEよしもとの鑑賞もおこなった。夕方宿舎で合流し、夕食・入浴(希望者は温泉施設利用)、休憩後就寝した。



国会議事堂見学

3日目 10月5日(金)

宿舎で朝食後、貸し切りバスで国会議事堂内を見学した。その後、皇居前、東京駅、銀座、築地、豊洲を車窓で見学して、お台場地区で最後のグループ自主研修を楽しんだ。昼食はレインボーブリッジが一望できるビューフェレストランで済ませて、午後、東京国際空港から秋・石見空港に向かい到着後解散した。



石見銀山の古民家で息

思い出を作ったバス遠足

1年生は世界文化遺産 厳島神社がある宮島(広島県)に、3年生は同じく世界遺産石見銀山としまね海洋館アクアスにバス遠足に出かけた。3年生にとっては、最後の思い出作りができる絶好のチャンスであり、1年生には初



安芸の宮島を満喫



アクアスで魚と一緒に記念撮影

2年生の東京研修(2泊3日)が行われ、途中雨にも見舞われたが、生徒の協力により、全行程を計画通り実施することができ、充実した研修となった。

1日目 10月3日(水)

秋・石見空港(一部広島空港)よりANA機で東京国際(羽

田)空港に到着し、貸切バスで千葉県浦安市に移動、早速東京ディズニーランド(TDL)に入園し、グループ自主研修を行った。食事はミールクーポンで各自園内にて済ませ、夜TDL近くのホテルに歩いて向かい、入浴と翌日の準備を済ませて就寝した。



焼肉バイキングレストランでの昼食

平成31年度 募集要項決定!!

平成31年度の募集定員は、前年どおり普通科160名、福祉科40名である。

普通科は、国公立大学や難関私立大学を目指す「特進コース」、大学・短期大学、専門学校進学や就職など幅広い進路を目指す「一般コース」の2つのコースに分かれ、希望の進路を実現させていく。

島根県内で唯一の介護福祉士国家試験の受験資格が得られる福祉科は、地元の福祉医療施設と連携し、質の高い能力養成に力を入れ、時代が求める真の福祉人の育成を目指す。平成29年度の国家試験合格率は85%、全国平均を大きく上回っている。

また昨年度より、島根県老人福祉施設協議会の修学資金貸与事業、今年度からは益田市医師会の修学資金貸付制度がスタート

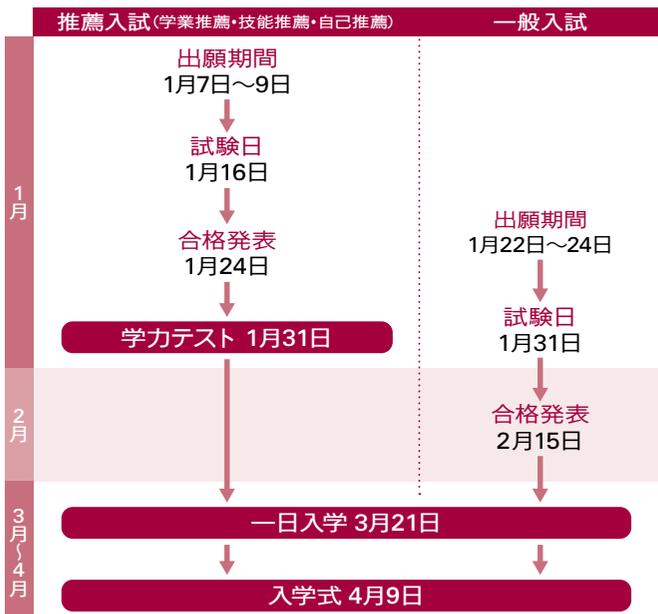
■学業推薦・技能推薦入試

中学時代に、勉強・スポーツ・文化活動の面に入れ、全力で頑張ってきたみなさんを応援する入試制度。魅力ある合格特典(奨学金)が給付される。学業推薦と技能推薦が設けられ、書類審査と、面接、作文試験で判定される。学業推薦には学科試験(国語・数学・英語)を実施する。特進コース合格者には高い特典が与えられる。

■自己推薦入試

学力だけでは測れない個性や目的意識、熱意・意欲を重視した入試制度で、書類審査と面接で判定される。なお福祉科希望

●入試日程



■一般入試

書類審査と面接、5教科の学科試験を重視した入試制度。公立高校に準じた出題傾向で、英語のリスニング問題も出題する。受験会場は明誠高校と、浜田県立大学の2会場とする。

者には作文試験も実施する。3つの推薦入試の会場は明誠高校。科試験を重視した入試制度。公立高校に準じた出題傾向で、英語のリスニング問題も出題する。受験会場は明誠高校と、浜田県立大学の2会場とする。

第9回 島根県中学生 イラストコンテスト 展覧会開催

県内外から147点の応募

中学生イラストコンテストは、中学生の個性豊かで創造性のあるイラスト作品を募集し、その秘められた無限の能力を発掘するためのコンテストである。このたびグラントワ多目的ギャラリーで展覧会が開催され、多くの来場者でにぎわった。今年度は昨年度より30点以上多い応募があった。展覧会2日目には表彰式があり、審査員でSENGOKU DESIGN代表の仙石吉徳さんから入賞作品に対するの講評を直接いただくことができた。また、今回審査をしていただいた2校の専門学校の先生方からも「世界観のつくり込みが素晴らしい。描写力も高魅力ある画面に仕上がっている。」との講評をいただいた。明誠高校イラスト部の作品展示コーナーもあり、展覧会を盛り上げた。



表彰式の様子



特賞作品「星魔術師の工房」
小川朋笑さん
(浜田市立第一中学校3年)



浅草グループ散策



夜まで楽しんだTDL

柔道 新人戦 上位入賞者多数

初日の団体戦では、女子が、決勝リーグで平田高校に敗れ、準優勝を受賞した。2日目の個人戦では、前日の試合の反省を活かし、積極的に攻める姿勢が随所に見られる好試合が多かった。

5階級決勝に進出し、4階級優勝を果たした。男女とも課題が見つかり、多くの事を学ぶ良い機会となった。この体験を活かし、中国新人大会では、上位入賞を目指して、稽古に励んでいきたい。

◎団体

男子 8位
女子 準優勝
(男女とも中国新入に参加)

◎個人

60kg級 門脇力一(西郷2) 優勝
無段部 吉松優心(出雲第3) 3位
「女子」
48kg級 西村亜矢(鶴山2) 準優勝
齋藤理華(浜田第3) 3位
63kg級 三浦芽瑠(鎌手2) 優勝
70kg級 山口康花(萩西2) 優勝
78kg級 上野紗依(小郡2) 優勝
遠藤乃愛(芳田1) 準優勝



新人戦で活躍した選手たち

明誠高校からは、6名の女子選手が参加した。団体戦では、静岡の名門校である藤枝順心高校と対戦し、果敢に攻めたが結果は出なかった。しかし、主将の出水は最後まで諦めることなく、後輩の手下となるような試合をみせた。

インターハイ出場(三重県)

好バカ 課題を修正・克服 全国まであと二歩

チームの今大会の目標は「最低でも決勝のコートに立つ」だった。そして、チーム総力戦で何とか決勝まで駒を進めることができた。現3年生にとっては、インターハイに行った2年前の県総体以来の、そして1・2年生にとっては初めてのメインコートでの試合となった。出だしは良かったが、後半は相手に対策され、また、疲労から足が止まってしまい敗れた。この雰囲気を感じてきたことはチームにとって良い経験となった。

◎対戦結果 準優勝
「1回戦」対出雲 96-56
「2回戦」対安来 99-45
「準々決勝」対松徳学院 84-52
「準決勝」対松江東 83-69
「決勝」対松江商業 58-82
ベスト5: 永田夢生(益田東2)



準優勝をした女子バスケのメンバー

卓球 福井2018 国民体育大会出場

島根県少年女子チームとして監督、岸 卓臣先生、選手、萱嶋沙希(益田東3)野村優香(益田3)池田未来(近大福山3)岡本優莉奈(玖珂2)の明誠高校単独チームで参加した。島根県代表として良い結果を出せず悔やまれる部分もあるが選手は果敢に攻め続けた。



福井国体出場メンバー

野カカ リード権獲得 ベスト4

今年のチームは3年生が少なく、下級生の勢いなしでは難しいチームであった。しかし、日を追うごとに3年生がリーダーシップを発揮し、大会前にはとても雰囲気の良いチームになった。準決勝では、選手たちは新しい戦術にチャレンジし持っている力を最大限出し尽くしてくれたと思う。

◎対戦結果 第3位
「1回戦」対出雲北陵高校 2-0
「2回戦」対石見智徳高校 1-0
「準々決勝」対出雲高校 1-0
「準決勝」対大社高校 0-3



試合前に円陣を組む選手たち

セレッソ大阪との交流

今年も夏休みに、セレッソ大阪とセレッソ和歌山の中学生に来ていただき、地元中学生などと交流しました。



中学生へのクリニックの様子

陸上 インターハイ出場 経験をいかし来年に期待

陸上競技は、三重県伊勢市で行われた。非常に暑い状況での試合であった。選手たち一人ひとりは素晴らしい出来であったが、どの種目も予選を通過することが出来なかった。来年も出場できるように今回の課題を克服し、レベルアップを図っていきたい。

高津中一・六会との交流戦

10月14日、素晴らしい秋晴れの中、毎年恒例の高津中学校サッカー部OB一・六会との交流戦が行われた。一・六会の皆様の、60歳以上の方々が、試合では年齢を感じさせない若々しいプレーで試合を盛り上げた。明誠高校女子サッカー部も一・六会の先輩方に負けないう全力で戦った。



交流の記念写真

IAC 地域の方々の善意と優しさを実感

東町店、益田ショッピングセンター1店のご協力を得て、店舗入口で支援を呼びかけたところ、多くの方が足を止めて寄付に応じてくださった。募金へのご協力とともに、私たちの活動への励ましの言葉もかけていただき、地域の方々の善意と優しさを実感した1日であった。向日葵祭で集めた募金と合わせた合計149,118円は益田市社会福祉協議会を通じて被災地に寄付させていただいた。



益田祇園祭でボランティア

本校書道部 初の優秀賞受賞

青木まい(中西2)が今年の第51回島根県高校書道展において優秀賞を受賞。県高校書道展への参加2年目にして初の特別賞受賞だが、今回の審査で「あと1票」の僅差で県代表の切符を逃してしまっただけに非常に悔しい結果となった。



書道部の作品

学校設定科目「キャリアサポート」の進捗状況

プレゼンテーション能力向上パソコンソフトの授業を実施した。その結果7月に行われたプレゼンテーション検定3級に90%以上が合格をし、今後色々な分野の活動に生かせる自信をつける事が出来た。
■世界を知る
セネガルで海外青年隊として経験を積んだ先生や、卒業生の方から話を聞くことができ、世界に向けて視野を広げることができた。
■自分自身のことを知り、自己肯定感を高める
先生方から子どもに対する親の思いを話して頂いた。
■力タリ場を実施
地域の大人の方々としっかり向き合い話をし、自分自身をみつめることができた。



セネガルでの体験を聞く生徒達



地域の大人と向き合う生徒達

福祉科だより

1年生 障がい者施設実習

毎年10月に、1年生は障がい者施設で7日間の実習を行う。それに先立ち見学実習で施設を訪れ、直接自分の目で



障がい者施設見学

2年生 高齢者施設実習

2年生は、1年次、2年次で行ったことを踏まえて高齢者施設で11日間の実習を行った。食事介助や排泄介助なども実際に行い、貴重な体験を



高齢者施設での実習

3年生 医療的ケア研修

今年も、夏休みを利用して医療的ケア(経管栄養・喀痰吸引)の演習を行った。専門の資格を持つ看護師に来ていただき、合格するまで熱心に取組んだ。この演習は、介護福祉士国家試験受験資格に関わる大切な演習である。



医療的ケアの演習

益田市私立高等学校魅力化活動補助金助成事業発進

本事業は、益田市の私立高校に在籍する県外出身高校生が、卒業後も益田市への関わりを持ち続けることができるよう、実施する高校の取組を支援し、私立高校の魅力の増進を図ることを目的に計画された益田市の助成事業である。9月初旬に示された要綱によれば、県外出身高校生が、地域住民との交流活動、商店街の活性化、特産品の開発、観光振興等の地域課題解決に向けた活動、その他地域との関わりを通じて益田市への愛着を深める事に寄与すると認められる活動に対して補助金が交付されることになる。事業年度は、平成30年度、31年度。本校の具体的な事業計画は、現在検討中であるが、地域にとっても生徒にとっても有意義な活動を実施したいと考えている。

行事予定表: 創立記念日 11月2日(金)、2学期末試験 11月26日(月)~11月30日(金)、球技大会 12月3日(月)、2学期終業式 12月19日(水)、3学期始業式 1月8日(火)、卒業試験 1月28日(月)~2月1日(金)、学年末試験 2月18日(月)~2月22日(金)、卒業式 3月1日(金)

学校行事などの生徒の様子



学園祭(向日葵祭)
 学園祭が8月末に4日間の予定でスタートした。しかし今年台風の影響で初日に予定していた芸術鑑賞が10月に延期されるというハプニングがあった。2日目は予定通り文化部発表がグラントワであり、ホワイエには茶室が設けられ多くの生徒が見事なお点前に魅了された。また、書道部・写真部・イラスト部の力作が展示され、舞台では軽音楽部・演劇部、吹奏楽部、有志による

ダンスなどの発表が行われた。普段の練習の成果もあり、見ごたえのあるすばらしいものばかりであった。3日目は1・2年生と隆盛会・商栄会・PTAなどが模擬店を出し、校内でサンドイッチや焼きそば、スイーツなどを販売し、多くの保護者さんや、地域の方々にぎわった。最終日は体育祭が実施され、恒例の応援合戦では、各色工夫を凝らした応援で、明誠高校の生徒たちの絆を改めて実感した1日となった。



演劇部による劇の上演



軽音楽部による発表



記念品をいただいた贈呈式の様子

このたびサン電子工業益田工場が創立60周年を迎えられ、本校卒業生もたくさん働いておられることもあり、記念品として、ミスト発生器2台が本校に寄贈されることとなった。贈呈式では、贈呈目録が同益田工場長登石伸夫様より学校長に渡され、臨席した佐々木凛生徒会長が、「このたびは本当にありがとうございますとございました。これから大切に使用させていただきます。」と謝辞を述べた。贈呈品は、早速残暑厳しい学園祭において活躍した。

サン電子工業より記念品贈呈



研修先の学校の様子

セブ島留学プログラム

明誠高校では、来年度から新たにグローバル人材育成に向けてセブ島留学プログラムが発進する。このプログラムの内容は、マンツーマンを主軸とした語学学校での英語学習がメインであるが、そのほかにも観光や現地の子供たちとの交流、ボランティア活動も組み込まれている。語学学校においては、他国から同じ志を持った生徒も多数在籍しており諸外国の友達が出来る場でもある。日本では決して体験できない魅力的な内容となっており、新たな自分が発見できるものであると確信している。生徒たちの留学をサポートするため、現地に日本人エージェントを配置した。これにより、留学や現地での相談が

可能になっただけでなく、明誠高校独自の研修プログラムを作り上げることに成功した。さらに、渡航前後の学習としてインターネット上での英会話が出来るとコンテツも準備してある。期間は本校が設定した3つの時期から2週間から1ヶ月の期間を選択することができ、その対象は全校生徒となっている。また、規定の英語検定のスコアを取れば一部経費を学校側が負担するシステムも構築してある。今年度は、先に行われた審査会において全日制課程より3名、通信制課程より2名が試行期間として1週間参加す



語学学校での調印式の様子

通信制課程ニュース TSUSHIN NEWS

SHIPコンファレンス2018

去る10月8日(月祝)、明誠高校通信制課程SHIP代表者会議が行われた。今年で3度目となる今回は、学校長をはじめ、本校通信制課程スタッフ、SHIP運営本部、全国11拠点のSHIP校代表者の合計18名が一堂に会し、岡山県での開催となった。会議では、SHIP校の運営において現状での問題点やその改善へ向けての忌憚のない意見が交換されるなど非常に有意義な時間となった。また本校の問題だけでなく国内の通信制課程全体がこれから向きあうことになるであろう課題や通信制業界全体の今後の展望などの情報共有の場となった。本校では来年度より通信制課



SHIP代表者会議の様子

程の学則定員を360名から120名増の480名へ拡大する。少子化とは裏腹に増加し続ける通信制課程の生徒たちの様々なニーズに応える教育が提供できるよう努力を続けていきたい。 ※全国に展開している本校通信制課程のサポート校のことをSHIP校と称している。

通信制課程 高卒資格GETで…

未来にSTEP UP

いつでもスタート **+** 柔軟なシステム **=** 自分らしく高校卒業!

- ◆365日いつでも入学出来る(中学校既卒)
- ◆ひとり一人に対応した学習計画
- ◆月に3日程度の登校(土曜日を基本とします)

Bestを求めて足踏みするより、Betterに向かって一歩を踏み出そう

学校法人 益田永島学園 **明誠高等学校** 通信制 ☎0856-23-6877

CGイラスト/3年4組 櫻田遥子さん

魅力ある2種類の入学試験を実施します!

推薦入試 試験日: 1月16日(水) 会場: 明誠高等学校

一般入試 試験日: 1月31日(木) 益田会場: 明誠高等学校 浜田会場: 島根県立大学交流センター